

緊急連絡網 37 グループ(連絡役)を設定 ～基本は路地を挟んでの「向こう三軒両隣」

								(A 班)
	Ⓐ	Ⓑ	Ⓒ	Ⓘ	Ⓡ	Ⓢ		(B 班)
		①			②			
	Ⓓ	Ⓔ	Ⓕ	Ⓙ	Ⓢ	Ⓣ		(A 班)
								(B 班)

非常時には炊き出し用。 《カマドベンチ》 平時ではコミュニティ活性化のお手伝い。

～この補助金を使った取組事例！～



「ふれあいサロン陽だまり」の開設

佐伯区の五月が丘団地では、団地内の空き家を活用し、誰もが気軽に集まることが出来る地域住民の交流拠点「ふれあいサロン陽だまり」を開設しました。






「やくし日曜市」の開催

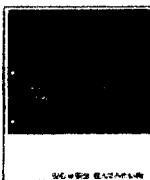
佐伯区の築師が丘団地では、住民の交流の場として月1回「やくし日曜市」を開催し、鮮魚、野菜、ハン、コーヒーなどを販売しています。






防災をテーマにした活性化プランの作成

安佐南区のACITYでは、ワークショップ（防災勉強会）を開催し、ハザードマップを掲載した防災マニュアル「防災の心得」を作成し、自治会会員だけでなく、全世帯に配付しました。






かまどベンチの作製

佐伯区的美鈴が丘団地では、災害時には「かまど」になり、通常時は「ベンチ」になるかまどベンチを子どもたちと一緒に作りました。今後、防災訓練時に炊き出しを行うなどコミュニティの活性化にも役立てます。




※上記の事例の詳細及びその他の事例を「住宅団地活性化ハンドブック」に掲載しています。

印刷用

住宅団地活性化ハンドブック

検索

申請受付、問合せ先

各区役所地域起こし推進課

(申請団体が所在する区の地域起こし推進課に申請してください。)

2020.11.21